



PHILIP MORRIS JAPAN

プレスリリース

2026年5月1日
フィリップ モリス ジャパン合同会社

新社長就任のお知らせ

2026年5月1日付けで、フィリップ モリス ジャパン合同会社(本社:東京都千代田区、以下 PMJ)の社長に コスタス・サルヴァラス (Kostas Salvaras) が就任しましたので、お知らせします。

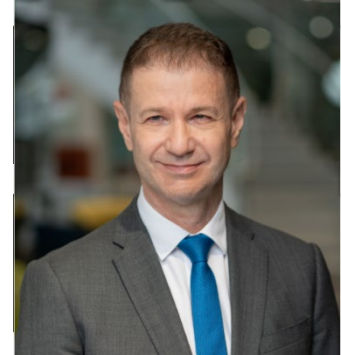
コスタス・サルヴァラスは1996年、フィリップ モリス インターナショナル(PMI)EU支社に入社。ギリシャではマーケティング、セールス、マネジメント領域を幅広く担当し、主要ポジションを歴任しました。2010年にはロシア南部地域のバイス・プレジデントに就任。その後、ロシアおよびベラルーシのバイス・プレジデントを務め、2016年にはRRP(リスクを低減する可能性のある製品)部門のバイス・プレジデントとして同国のビジネスを主導しました。その後、2018年にPMJへ着任し、コンシューマー・プログラムのディレクターとして事業推進に従事。2020年にはウクライナ、コーカサス地域、モルドバのマネージング・ディレクターに任命されました。2022年にはロシアのプレジデント、2023年には米国における煙の出ない製品部門のバイス・プレジデントを務め、広範な地域と領域でのマネジメント経験を積んでいます。



PHILIP MORRIS JAPAN

コスタス・サルヴァラス
(Kostas Salvaras)

フィリップ モリス ジャパン合同会社
社長



略歴

日付	会社/組織	役職
2026年5月	フィリップ モリス ジャパン合同会社	社長
2024年10月	フィリップ モリス インターナショナル	南東ヨーロッパ地域 エリア・バイス・プレジデント
2023年5月	フィリップ モリス インターナショナル (米国)	煙の出ない製品部門 バイス・プレジデント (USA)
2022年1月	フィリップ モリス インターナショナル (ロシア)	プレジデント
2020年2月	フィリップ モリス インターナショナル (ウクライナ/コーカサス/モルドバ)	マネージング・ディレクター
2018年11月	フィリップ モリス ジャパン合同会社	コンシューマー・プログラム ディレクター
2016年12月	フィリップ モリス インターナショナル (ロシア)	RRP (リスクを低減する可能性のある製品) 部門 バイス・プレジデント
2013年7月	フィリップ モリス インターナショナル (ロシア/ベラルーシ)	マーケティング部門 バイス・プレジデント
2010年12月	フィリップ モリス インターナショナル (南ロシア)	南ロシア地域 バイス・プレジデント
2006年8月	フィリップ モリス インターナショナル (ギリシャ/キプロス/マルタ)	セールス&ディストリビューション ディレクター
2003年10月	フィリップ モリス インターナショナル (ギリシャ)	マーケティング ディレクター
2002年3月		マーケティング マネージャー
1999年3月		ブランドマネージャー (マールボロ & フィールドマーケティング)
1998年9月		ブランドマネージャー (マールボロ)
1997年12月		ビジネスディベロップメント マネージャー
1996年1月	フィリップ モリス インターナショナル (ベルギー/ギリシャ)	入社、欧州連合セールストレーニー

学歴

アルバ・グラジュエート・ビジネススクール (ギリシャ・ビジネススクール)	経営学修士 (MBA)
アテネ経済経営大学	理学士 (経済学・経営学)



PHILIP MORRIS JAPAN

PMI の企業ビジョン:「煙のない社会」のグローバルリーダー

フィリップ モリス インターナショナル(以下「PMI」)は、「煙のない社会」の実現を目指し、長期的に紙巻たばこやニコチン以外の製品を含むポートフォリオの進化に取り組む国際的消費財企業です。現在の製品ポートフォリオは、主に紙巻たばこおよび煙の出ないたばこ又はニコチン含有製品(以下「煙の出ない製品」)で構成されています。2025年12月31日時点で、PMIの煙の出ない製品は、世界で106市場における主要都市ないし全国規模で展開しており、全世界で推定4,350万人もの成人喫煙者(日本においては20歳以上、以下同)がPMIの煙の出ない製品を使用していると推定されています。煙の出ない製品に関連する事業は、PMIの2025年通年の純売上の約41.5%を占めています。

PMIは2008年以降、160億米ドルを投資し、紙巻たばこの販売終了を目指して、喫煙を続ける成人喫煙者のために革新的な煙の出ない製品の開発、科学的実証、市販化を行っています。これには、特に前臨床システム毒性学、臨床・行動研究、市販後調査の分野における世界トップクラスの科学的評価能力の構築が含まれます。科学的根拠に基づく厳格な審査の結果、米国食品医薬品局(FDA)は、スウェディッシュマッチ社の製品 General snus および経口ニコチンパウチ ZYN、ならびに PMI 社の一部の IQOS デバイスとたばこスティックの販売を許可しました。これは、それぞれのカテゴリーで初めての許可となります。また、一部 IQOS デバイスとたばこスティック、ならびに General snus は、初めてのリスク修飾(軽減)たばこ製品(MRTP: Modified Risk Tobacco Products)として FDA の許可を取得しました。ライフ・サイエンス分野における強固な基盤と重要な専門性を持つ PMI は、ウェルネス分野への拡大を長期的な目標としており、シームレスな健康体験の提供を通じて生活をより豊かにすることを目指しています。

詳細は、PMI のウェブサイト(www.pmi.com)および PMI サイエンス(www.pmiscience.com)をご覧ください。

「煙のない社会」を目指す PMJ について

フィリップ モリス ジャパン(PMJ)は、PMIの日本における子会社です。日本で販売される PMI 製品のマーケティング・販売促進活動を行っています。PMJは1985年に日本で営業を開始して以来、事業拡大と成長を続け、全国に約1,600人の従業員を擁し、日本のたばこ市場で43%のシェア(2025年通期決算)を有する、加熱式たばこを中心に市場を牽引する企業です。PMJはPMIが掲げる「煙のない社会」を目指す取り組みをここ日本で推進しています。PMJの「煙のない社会」の実現を目指し、加熱式たばこのみ利用可能な「煙のない」施設や観光地などを全国で広げる取り組みに関して詳しくは PMJ ウェブサイトをご覧ください:

<https://www.pmi.com/markets/japan/ja/home>